

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-4-1		事業名	ライラックまつり魅力アップ事業
担当	観光文化局観光コンベンション部観光企画課 北村 TEL211-2376			
全 体 計 画				
事業内容	本市では既存の集客交流資源の有効活用による札幌観光の新たな魅力づくりを進めているが、その一環として、雪解け後、最初に大通公園で行われている「さっぽろライラックまつり」を魅力アップすることにより、春の市内中心部の賑わい創出及び集客交流の促進を図る。		＜年度別の事業内容＞	
	<p>1 ライラックまつり魅力アップ事業 大通西6丁目の野外ステージを舞台に、音楽祭を開催し、新たな賑わい創出を図る。音楽祭では、市民団体の発表の場を設けることで、市民参加を促進するとともに、市民文化の活性化を目指す。また、オープニングセレモニーでは、ミニコンサート、陸上自衛隊第11音楽隊によるコンサートを行うことにより、集客交流の促進を図る。</p> <p>2 アカシア祭りとの提携事業 本市の国外誘致のターゲットのひとつである中国の大連市で行われている「アカシア祭り」と相互交流を図ることにより、中国からの観光客誘致につなげていく。</p>		<p>平成19年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施 ・大連市紹介事業の実施</p> <p>平成20年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施 ・大連市からの交流団受入</p> <p>平成21年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施 ・大連市へ交流団派遣</p> <p>平成22年度 ・ライラックまつり魅力アップ事業の実施</p>	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>【事業概要】 まつり期間を2日間延長し、新たに6丁目ステージで、「ライラック音楽祭」を実施。市内で活動する音楽団体(マンドリン、合唱団など)に発表の場を提供した。また、オープニングセレモニーでも、「ライラックミニコンサート」を行い、新たな賑わいを創出した。観客数は、363,500人を記録し、前年と比べて、16,800人増となった。</p> <p>【事業費】 ○ライラック音楽祭運営及びオープニングセレモニー実施業務 2,226千円 ○ライラック音楽祭控室等設置・撤去業務 630千円</p>		<p>【事業概要】 6丁目ステージで、引き続き「ライラック音楽祭」を実施。市内で活動する音楽団体(合唱団など)に発表の場を提供する。また、オープニングセレモニーでは、大連市交流訪問団による記念公演を行い、アカシア祭りとの交流を図るとともに新たな賑わいを創出する。</p> <p>【事業費】3,373千円 ○ライラック音楽祭運営及びオープニングセレモニー実施業務 2,447千円 ○ライラック音楽祭控室等設置・撤去業務 315千円 ○大連市交流訪問団受入事業 421千円 (出迎え見送り用務 26千円) (大連市使節団宿泊代122千円) (記念品 39千円) (ウェルカムパーティ・夕食会 234千円) ○札幌市交流訪問団渡航事業(調印式出席) 190千円</p>	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	<p>【事業概要】 6丁目ステージで、引き続き「ライラック音楽祭」を実施。市内で活動する音楽団体(合唱団など)に発表の場を提供した。また、オープニングセレモニーでは、ミニコンサート、陸上自衛隊音楽隊の演奏を行った。</p> <p>【事業費】 ○ライラック音楽祭運営及びオープニングセレモニー実施業務 2,415千円 ○ライラック音楽祭控室等設置撤去 294千円</p>		<p>【事業概要】 6丁目ステージで、引き続き「ライラック音楽祭」を実施。市内で活動する音楽団体(合唱団など)に発表の場を提供した。また、オープニングセレモニーでは、ミニコンサート、陸上自衛隊音楽隊の演奏を行った。</p> <p>【事業費】 ○ライラック音楽祭運営及びオープニングセレモニー実施業務 2,205千円 ○ライラック音楽祭控室等設置撤去 200千円</p>	
事業内容	量・場			
事業内容	所			
事業内容	規模			
事業内容	件数等			

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-4-1			事業名	ライラックまつり魅力アップ事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)	
観客数	346,700人	363,500人	373,250人	377,600人	411,800人	500,000人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市民に対しては、ポスター、リーフレット、ホームページなどを通じて適時情報提供を行い、周知を図りながら、事業を進めるよう努めた。また、ライラック音楽祭では、19年度から行っている市民合唱団によるコンサートを引き続き行い、市民が参加できる場を広げた。また、まつりの運営補助として、市民ボランティアを募集し、延べ70人もの参加があった。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 協賛スポンサーからの協力 [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 広報さっぽろを利用して、ライラック音楽祭コーラスフェスティバルの出場団体の募集や、まつりの運営を補助する市民ボランティアの募集を行い、広く参加を募った。</p>							
評価(成果)			課題				
<p>ライラックまつり魅力アップ事業により、市民参加による文化行事の充実化を行い、春の大通公園に賑わいを創出することができた。目標を達成することはできなかったが、来場者数は年々増加し、集客交流の促進を図ることができた。 アカシア祭りとの相互交流を図るため、20年度には大連市交流訪問団の受入を行った。</p>			<p>さらなる集客交流を図るためには、道内・道外から誘客を進める必要がある。特に、平日の日中は集客が困難であるため、ターゲットを絞ったイベントを実施するなどの対策を講じる必要がある。 また、春先は、天候が安定せず、雨天、強風時の対応についても検討する必要がある。 アカシア祭りとの提携事業については、これによる中国からの観光客誘致の効果が把握できないため、事業費の予算化が困難である。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>ライラックまつり魅力アップ事業については、今後も市民参加を促進し、賑わい創出を図っていく。また、音楽だけではなく、他ジャンルの文化活動を行なっている市民に対しても発表の場を拡大して市民文化の活性化を図り、札幌発の新しい文化を発信するイベントとして知名度を高めてさらなる集客交流を促進する。 なお、アカシアまつりとの連携事業については、現状での実施は難しい。</p>							

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-4-1			事業名	ライラックまつり魅力アップ事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	3,000	4,000	2,500	2,500	12,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	3,000	4,000	2,500	2,500	12,000				
予算	事業費	3,000	4,000	2,750	2,500	12,250				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	3,000	4,000	2,750	2,500	12,250				
実績	事業費	2,856	3,373	2,709	2,405	11,343				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他の	0	0	0	0	0				
	一般財源	2,856	3,373	2,709	2,405	11,343				
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)					94.5%			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》 平成20年度は、アカシア祭りと提携事業の相互訪問用経費として、予算が増えている。										
[19年度]										
[20年度] 交流訪問団渡航費を計上していたが、訪問しなかったため実績が減っている。										
[21年度]										
[22年度]										